



ほけんだより



令和3年6月29日

きらら保育園

看護師:高芝・松川

★プール遊びのおしらせ★

6月30日より子ども達が楽しみにしているプール遊びが始まります。プール遊びは夏ならではの遊びです。子ども達が、安全にそして楽しくプール遊びが出来るよう、保育士も安全管理に努めていきます。ご家庭でも子ども達が楽しく遊べるように健康管理をよろしくお願いします。

《プールに入るための健康チェック》

- 朝の検温時に、平熱より高い場合は、プールの前に保育士が再度体温を測り、プールに入れるかを判断します。
- 下痢、腹痛がある時は入れません。
- とびひや水いぼなど伝染性の皮膚の病気がある時は入れません。
- 体に化膿しているような傷がある時は入れません。
- ひどい目やに・目の充血がある時は入れません。
- ひどい咳や鼻水・喘息の発作が出ている時は入れません。
- 睡眠不足・食欲不振・疲労などで体調を崩している時は入れません。
- 抗生物質などの薬を飲んでいる時は入れませんが、アレルギーの薬など医師の許可があれば入れます。
- 手足口病・ヘルパンギーナは、熱が下がり、症状が落ち着いてから入れます。
- プール熱は、治癒証明書を提出後5日経ってから入れます。
- りんご病は顔や皮膚の赤みが消えてから入れます。
- しらみの駆除を行っている間は、入れません。予防の為に日頃から頭髪の清潔を保ちましょう。



★虫刺されに気をつけよう★

子どもが虫に刺されると、免疫が少ないため、酷く腫れあがったり水ぶくれが出来る事もあります。掻いてしまうと傷から菌が入って悪化したり、とびひになる事もあります。虫刺されに気付いたら流水で洗い流して、虫刺されの薬を塗り、さらに冷やしておくとしょうじょうが軽くて済みます。一番大切なのは、虫に刺されないように対策をしておくことです。虫がいそうな場所では、なるべく肌を露出しない事です。場所によっては長袖や長ズボンを着用しましょう。虫は汗の臭いに反応して寄ってくる事もあるので、こまめに着替える事も大切です。また虫よけの喷雾やクリーム、洋服に貼りつけるシールなども活用しましょう。使用する際は子どもが直接虫よけ成分を吸い込まないように注意しましょう。1~2歳児さんは、一旦大人の手につけてから肌になじませたり、洋服に喷雾しても効果があります。